

札幌市民間建築物耐震化促進事業
補助金申請額算出書
＜予備調査事業＞

1 建物名称

2 補助申請額 円 (Cの合計額)

3 補助申請額の算出根拠

棟名 :

A	予備調査に要する費用（見積額）の2/3 ＜見積額 円＞	千円
B	補助金限度額（要綱第7条）	120 千円
C	補助金申請額（A・Bの最少額）	千円

棟名 :

A	予備調査に要する費用（見積額）の2/3 ＜見積額 円＞	千円
B	補助金限度額（要綱第7条）	120 千円
C	補助金申請額（A・Bの最少額）	千円

※記入方法

- 1 申請建築物が複数棟ある場合は、この様式を必要棟数分コピーして、棟毎に記入してください。
このときは補助金交付申請書の補助申請額欄にはその合計額を記入してください。
- 2 予備調査に要する費用（見積額）は、消費税等相当額を除く金額を記入してください。
- 3 補助額は千円未満を切り捨てて記入してください。

札幌市民間建築物耐震化促進事業

補助金申請額算出書
 <耐震診断事業>

1 建物名称 _____

2 補助申請額 _____ 円

3 補助申請額の算出根拠

棟名： _____

A	耐震診断に要する費用（見積額）の2/3 <見積額 _____ 円>	千円
B	補助対象費用限度額(要綱第6条及び別表3)による耐震診断費用の2/3（以下①から③の合計） ①床面積1,000 m ² 以内の部分 _____ m ² × 3,600 円 × 2/3 = _____ 円 ②床面積1,000 m ² を超えて2,000 m ² 以内の部分 _____ m ² × 1,540 円 × 2/3 = _____ 円 ③床面積2,000 m ² を超える部分 _____ m ² × 1,030 円 × 2/3 = _____ 円	千円
C	補助金限度額（要綱第7条）	1,500 千円
D	補助金申請額（A・B・Cの最少額）	千円

※記入方法

- 1 申請建築物が複数棟ある場合は、この様式を必要棟数分コピーして、棟毎に記入してください。
 このときは補助金交付申請書の補助申請額欄にはその合計額を記入してください。
- 2 耐震診断に要する費用（見積額）は、消費税等相当額を除く金額を記入してください。
- 3 補助額は千円未満を切り捨てて記入してください。

備考 この様式により難しいときは、これに準じて別の様式を用いることができる。

札幌市民間建築物耐震化促進事業

補助金申請額算出書
＜耐震設計事業＞

1 建物名称 _____

2 補助申請額 _____ 円 (Cの合計額)

3 補助申請額の算出根拠

棟名： _____

A	耐震設計に要する費用（見積額）の2/3 ＜見積額 円＞	千円
B	補助金限度額（要綱第11条）	5,000 千円
C	補助金申請額（A・Bの最少額）	千円

棟名： _____

A	耐震設計に要する費用（見積額）の2/3 ＜見積額 円＞	千円
B	補助金限度額（要綱第11条）	5,000 千円
C	補助金申請額（A・Bの最少額）	千円

※記入方法

- 1 申請建築物が複数棟ある場合は、この様式を必要棟数分コピーして、棟毎に記入してください。
このときは補助金交付申請書の補助申請額欄にはその合計額を記入してください。
- 2 耐震設計に要する費用（見積額）は、消費税等相当額を除く金額を記入してください。
- 3 補助額は千円未満を切り捨てて記入してください。

札幌市民間建築物耐震化促進事業

補助金申請額算出書
 <建替え設計事業>

1 建物名称 _____

2 補助申請額 _____ 円 (Eの額)

3 補助申請額の算出根拠

棟名： _____

A	建替え設計に要する費用(見積額)の2/3 <見積額 円>	千円
B	耐震改修工事費相当額×11.11%の2/3 <耐震改修工事費相当額 円>	千円
C	工事前の延べ面積に50,300円(共同住宅にあっては49,300円) を乗じた額に下記設計料率を乗じた額の2/3	千円
D	補助金限度額(要綱第11条)	5,000 千円
E	<平成30年3月31日以前に全体設計承認を受けたもの> 補助金申請額(A・B・C・Dの最少額) <上記以外> 補助金申請額(A・C・Dの最少額)	千円

※記入方法

- 申請建築物が複数棟ある場合は、この様式を必要棟数分コピーして、棟毎に記入してください。このときは補助金交付申請書の補助申請額欄にはその合計額を記入してください。
- 耐震設計に要する費用(見積額)は、消費税等相当額を除く金額を記入してください。
- 補助額は千円未満を切り捨てて記入してください。
- Cの算出に用いる設計料率は以下のとおり。ただし、延べ面積に基準額を乗じた額の間区分については、直線的補完により料率を定めること。この場合における料率の端数は、小数点第3位以下を切捨てること。

延べ面積に基準額を乗じた額	100百万円以下	500百万円	1,000百万円	2,000百万円
建築設計料率	11.11%	7.34%	6.16%	5.18%

備考 この様式により難しいときは、これに準じて別の様式を用いることができる。

札幌市民間建築物耐震化促進事業
補助金申請額算出書
＜耐震改修工事業＞

1 建物名称 _____

2 補助申請額 _____ 円

3 補助申請額の算出根拠

棟名： _____

A	耐震改修工事に要する費用（見積額）の23% ＜見積額 _____ 円＞ × 0.23	千円
B	床面積による限度額の23% ＜床面積 _____ m ² ＞ × 50,300 円 × 0.23	千円
C	補助金限度額	35,000 千円
	1段階目耐震改修工事の場合	10,000 千円
	2段階目耐震改修工事の場合	20,000 千円
D	補助金申請額（A・B・Cの最小額）	千円

※記入方法

- 1 申請建築物が複数棟ある場合は、この様式を必要棟数分コピーして、棟毎に記入してください。
このときは補助金交付申請書（様式第1号）の補助申請額欄にはその合計額（ただし、その合計額が35,000千円を超える場合は35,000千円。）を記入してください。
- 2 耐震改修工事に要する費用（見積額）は、消費税等相当額を除く金額を記入してください。
- 3 補助額は千円未満を切り捨てて記入してください。

札幌市建築物耐震改修工事等補助事業
補助金申請額算出書
＜耐震改修工事事業＞

1 建物名称 _____ (共同住宅)

2 補助申請額 _____ 円

3 補助申請額の算出根拠

棟名： _____

A	耐震改修工事に要する費用（見積額）の1/3 ＜見積額 _____ 円＞ × 1/3	千円
B	床面積による限度額の23% ＜床面積 _____ m ² ＞ × 49,300 円 × 1/3	千円
C	補助金限度額	35,000 千円
	1段階目耐震改修工事の場合	10,000 千円
	2段階目耐震改修工事の場合	25,000 千円
D	補助金申請額（A・B・Cの最小額）	千円

※記入方法

- 1 申請建築物が複数棟ある場合は、この様式を必要棟数分コピーして、棟毎に記入してください。
このときは補助金交付申請書（様式第1号）の補助申請額欄にはその合計額（ただし、その合計額が35,000千円を超える場合は35,000千円。）を記入してください。
- 2 耐震改修工事に要する費用（見積額）は、消費税等相当額を除く金額を記入してください。
- 3 補助額は千円未満を切り捨てて記入してください。

備考 この様式により難しいときは、これに準じて別の様式を用いることができる。

札幌市建築物耐震改修工事等補助事業
補助金申請額算出書
＜耐震改修工事事業＞

1 建物名称 _____ (要緊急安全確認大規模建築物)

2 補助申請額 _____ 円

3 補助申請額の算出根拠

棟名： _____

A	耐震改修工事に要する費用（見積額）の23% ＜見積額 _____ 円＞ × 0.23	千円
B	床面積による限度額の23% ＜床面積 _____ m ² ＞ × 50,300 円 × 0.23	千円
C	補助金限度額	200,000 千円
	1 段階目耐震改修工事の場合	50,000 千円
	2 段階目耐震改修工事の場合	150,000 千円
D	補助金申請額（A・B・Cの最小額）	千円

※記入方法

- 1 申請建築物が複数棟ある場合は、この様式を必要棟数分コピーして、棟毎に記入してください。
このときは補助金交付申請書（様式第1号）の補助申請額欄にはその合計額（ただし、その合計額が200,000千円を超える場合は200,000千円。）を記入してください。
- 2 耐震改修工事に要する費用（見積額）は、消費税等相当額を除く金額を記入してください。
- 3 補助額は千円未満を切り捨てて記入してください。

札幌市民間建築物耐震化促進事業

補助金申請額算出書
 <建替え工事>

1 建物名称 _____

2 補助申請額 _____ 円

3 補助申請額の算出根拠

棟名： _____

A	建替え工事に要する費用（見積額）の23% <見積額 _____ 円> × 0.23	千円
B	建替え前の床面積による限度額の23% <床面積 _____ m ² > × 50,300 円 × 0.23	千円
C	耐震診断結果に基づいて算出した耐震改修工事費相当額 <相当額 _____ 円> × 0.23	千円
D	補助金限度額	35,000 千円
	1 段階目耐震改修工事の場合	10,000 千円
	2 段階目耐震改修工事の場合	25,000 千円
E	<平成30年3月31日以前に全体設計承認を受けたもの> 補助金申請額（A・B・C・Dの最少額） <上記以外> 補助金申請額（A・C・Dの最少額）	千円

※記入方法

- 1 申請建築物が複数棟ある場合は、この様式を必要棟数分コピーして、棟毎に記入してください。
 このときは補助金交付申請書（様式第1号）の補助申請額欄にはその合計額（ただし、その合計額が35,000千円を超える場合は35,000千円。）を記入してください。
- 2 建替え工事に要する費用（見積額）は、消費税等相当額を除く金額を記入してください。
- 3 補助額は千円未満を切り捨てて記入してください。

備考 この様式により難しいときは、これに準じて別の様式を用いることができる。

札幌市建築物耐震改修工事等補助事業
補助金申請額算出書
 <建替え工事>

1 建物名称 _____ (共同住宅)

2 補助申請額 _____ 円

3 補助申請額の算出根拠

棟名： _____

A	建替え工事に要する費用（見積額）の1/3 <見積額 _____ 円> × 1/3	千円
B	建替え前の床面積による限度額の1/3 <床面積 _____ m ² > × 49,300 円 × 1/3	千円
C	耐震診断結果に基づいて算出した耐震改修工事費相当額 <相当額 _____ 円> × 1/3	千円
D	補助金限度額	35,000 千円
	1段階目耐震改修工事の場合	10,000 千円
	2段階目耐震改修工事の場合	25,000 千円
E	<平成30年3月31日以前に全体設計承認を受けたもの> 補助金申請額（A・B・C・Dの最少額） <上記以外> 補助金申請額（A・C・Dの最少額）	千円

※記入方法

- 1 申請建築物が複数棟ある場合は、この様式を必要棟数分コピーして、棟毎に記入してください。
 このときは補助金交付申請書（様式第1号）の補助申請額欄にはその合計額（ただし、その合計額が35,000千円を超える場合は35,000千円。）を記入してください。
- 2 耐震改修工事に要する費用（見積額）は、消費税等相当額を除く金額を記入してください。
- 3 補助額は千円未満を切り捨てて記入してください。

備考 この様式により難しいときは、これに準じて別の様式を用いることができる。

札幌市建築物耐震改修工事等補助事業
補助金申請額算出書
 <建替え工事>

1 建物名称 _____ (要緊急安全確認大規模建築物)

2 補助申請額 _____ 円

3 補助申請額の算出根拠

棟名： _____

A	建替え工事に要する費用（見積額）の23% <見積額 _____ 円> × 0.23	千円
B	建替え前の床面積による限度額の23% <床面積 _____ m ² > × 50,300 円 × 0.23	千円
C	耐震改修工事費相当額の23% <相当額 _____ 円> × 0.23	千円
D	補助金限度額	200,000 千円
	1 段階目耐震改修工事の場合	50,000 千円
	2 段階目耐震改修工事の場合	150,000 千円
E	<平成30年3月31日以前に全体設計承認を受けたもの> 補助金申請額 (A・B・C・Dの最少額) <上記以外> 補助金申請額 (A・C・Dの最少額)	千円

※記入方法

- 1 申請建築物が複数棟ある場合は、この様式を必要棟数分コピーして、棟毎に記入してください。
 このとき補助金交付申請書（様式第1号）の補助申請額欄にはその合計額（ただし、その合計額が200,000千円を超える場合は200,000千円。）を記入してください。
- 2 建替え工事に要する費用（見積額）は、消費税等相当額を除く金額を記入してください。
- 3 耐震改修工事費用相当額は耐震診断の結果に基づく概算費用とし、消費税等相当額を除く金額を記入してください。
- 4 補助額は千円未満を切り捨てて記入してください。

備考 この様式により難しいときは、これに準じて別の様式を用いることができる。